

貧酸素水塊速報 (2019年)

【発行】 ○ 千葉県水産総合研究センター
神奈川県水産技術センター
千葉県農林水産技術会議
内湾底びき網研究会連合会

【協力】 千葉県環境研究センター
第三管区海上保安本部
東京都環境局
(国)国立環境研究所

○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
(今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

令和元年5月20日観測結果

貧酸素水塊は内湾北部の広範囲に分布しています(図1)。

縦断ラインでの鉛直分布から、内湾北部の水深15~20mの地点では、貧酸素水塊は海底から2m程の厚みがあります(図2, 3)。

水温は表層18~21℃, 底層15~20℃です。

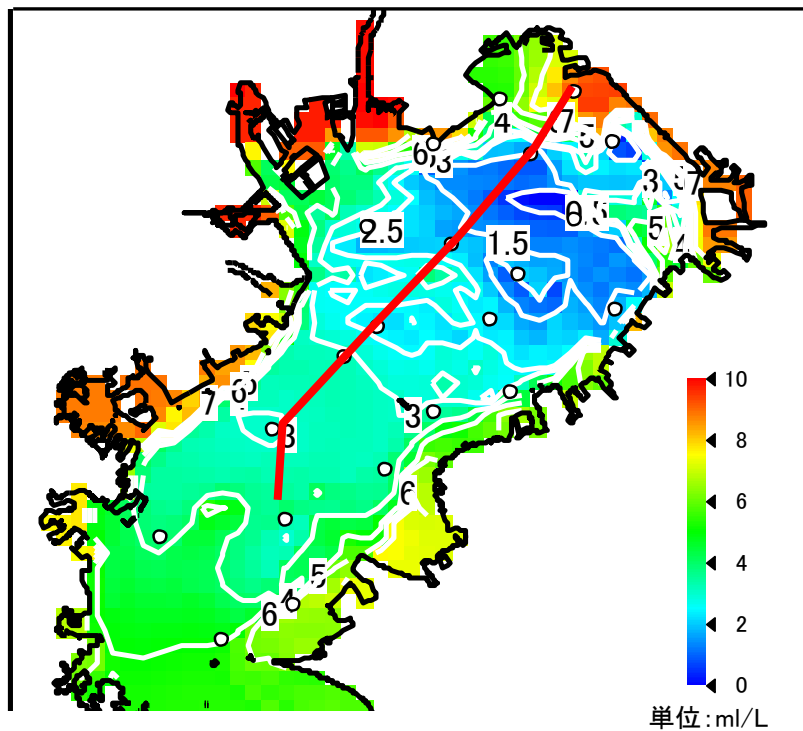


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

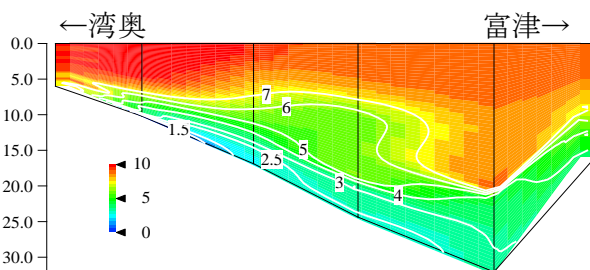


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

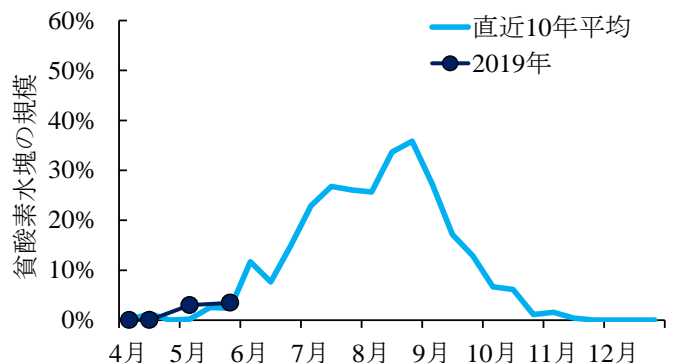


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)